MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呂 健 二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞キル73
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、우리는 大韓民国의 国是具現을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 人権擁護를 期한다.
一、우리는 在日同胞의 経済発展을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 文化振興을 期한다.
一、우리는 日本地域社会의 発展을 期한다.
一、우리는 世界平和와 国際親善을 期한다.

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
民団の情報はホームページでも発信しています
公式サイト mindan.org
民団新聞 mindan.org/news
電子紙面 mindan.org/newspdf.php

今号の読みどころ

焼き肉店メニューに鴨肉導入を

日本で韓食文化を広める「日本韓食振興協会」では、韓国で人気の高い合鴨（オリ）を焼き肉店のメニューに導入してはと、会員企業を対象に茨城県の合鴨農園を視察した。（2面）

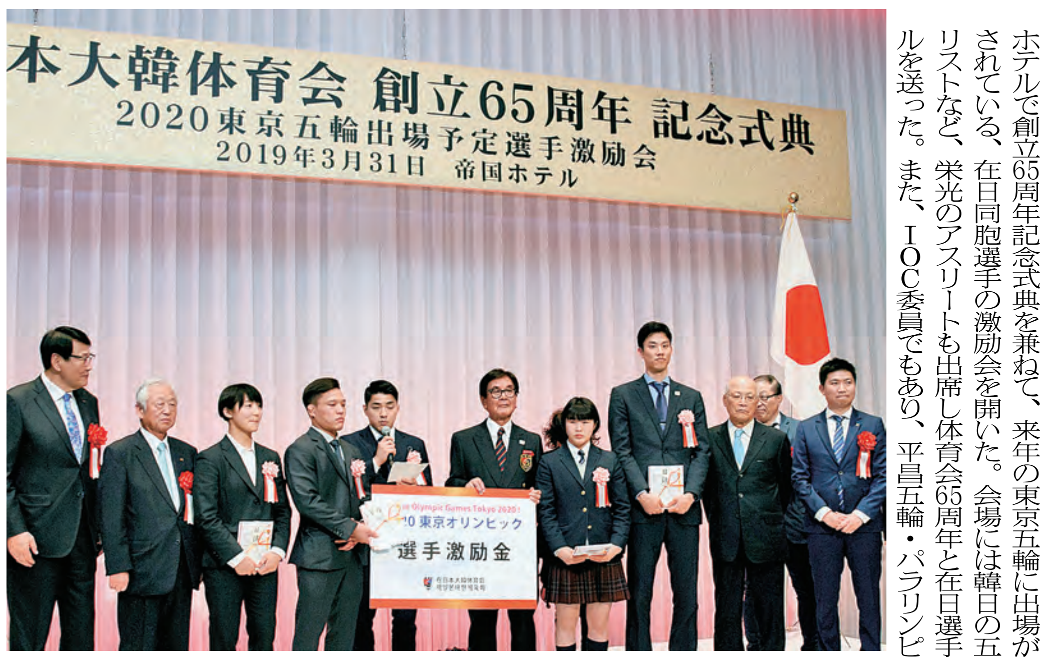
金剛学園が「韓日人物列伝」教材制作

古代から近代まで韓日交流史に足跡を残した歴史上の人物30人を紹介する学習教材「ハンディ韓日人物列伝」が完成した。（3面）

東京五輪へ

有望在日同胞選手を激励

在日本大韓体育会 創立65周年を祝う


在日本大韓体育会 創立65周年 記念式典
2020東京五輪出場予定選手激励会
2019年3月31日　帝国ホテル
2020 東京オリンピック
選手激励金

東京オリンピックへ向け、有望選手に激励金を手渡された

在日本大韓体育会（崔相英会長＝以下、体育会）は3月31日に都内のホテルで創立65周年記念式典を兼ねて、来年の東京五輪に出場が有望視されている、在日同胞選手の激励会を開いた。会場には韓日の五輪メダリストなど、栄光のアスリートも出席し体育会65周年と在日選手にエールを送った。また、IOC委員でもあり、平昌五輪・パラリンピックのレガシー（遺産）の継承に取り組む「2018平昌記念財団」の柳承敏理事長は平昌五輪スピードスケート女子500メートルの決勝後、抱き合って互いの健闘をたたえた韓国の李相花選手と日本の小平奈緒選手に、「韓日友情賞」を贈りたいと明らかにした。激励会では、有望5選手に激励金が渡され、それぞれが決意表明を行った。

韓日メダリストもエール

記念式典には民団と体育会役員をはじめ、大韓体育会や日本オリンピック委員会、日本スポーツ協会など、韓日体育界の重鎮ら多数と合わせ250人が駆け付けた。

かつて韓国代表として五輪出場した在日同胞柔道選手、金義泰（64東京大会・銅）、朴英哲（76モントリオール大会・銅）をはじめ、韓国から2002W杯で韓国ベスト4進出に貢献し、ロンドン五輪で韓国初のメダル獲得を果たした洪明甫氏、北京五輪、水泳の金メダリスト朴泰桓氏のほか、日本側からも84年ロス五輪金メダリストで全日本柔道連盟会長の山下泰裕氏、元サッカー日本代表監督の岡田武史氏ら栄光のアスリートらも参席し、エールを送った。

式典の冒頭、65年の歩みを振り返る映像が上映された後、崔会長は「祖国解放から3年後のロンドン五輪に在日同胞体育人が募金を集めて祖国の五輪初出場を実現させたことから体育会の歴史が始まった」としながら、「祖国とスポーツを愛し続けた在日同胞の気持ちは65年を経たいまでもしっかり受け継がれている。来年の東京五輪では柔道を中心に、かつてない人数の選手出場が見えてきた」と期待を込めた。

民団中央の呂健二団長は数々の栄光に輝く選手を発掘してきた体育会の功績を称えながら「来年の東京五輪では在日同胞選手たちが世界に誇る活躍を見せてくれると信じている」と期待を込めた。

元柔道韓国代表として76モントリオール五輪銅メダリストでもある、国民体育振興公団の趙在基理事長は「韓国がスポーツ強国になった陰の功労者こそが在日同胞の皆さん」としながら「皆さんの支えがあったからこそ、韓国スポーツが希望の光を諦めなかった。また、日本の各種スポーツ界で大活躍している在日同胞スポーツマンの活躍も韓国民に勇気と自信を与えた」と在日同胞の母国への貢献を称えた。

また、来年の東京五輪に対し、「平昌五輪で心配されていた厳寒も幸いに温暖気候に恵まれた。猛暑が心配されている東京五輪もきっと涼しい気候になると確信している」と成功を祈った。

日本オリンピック委員会（JOC）の竹田恒和会長は「昨年の平昌五輪で見せた、李相花選手と小平奈緒選手の互いを尊敬し合ったシーンは、私たちが共にめざすオリンピック・ムーブメントの姿だと思う」と称えながら、「65周年を機に日本と韓国との交流の懸け橋として、スポーツを通じた両国の益々の友好、発展に力を貸していただきたい」と述べた。

力強く決意表明

5人に激励金

この後、来年の東京五輪出場が有望視されている在日同胞選手を紹介する映像が上映された後、激励会に移った。

選手は柔道73㌔級・世界ランキング2位の安昌林をはじめ、金琳煥（66㌔級）、金知秀（女子57㌔級）、許海実（女子52㌔級）、今年6月にフランスで開催されるサッカーの女子ワールドカップに韓国代表入りしている康裕美ら韓国代表と、テコンド男子80㌔級の日本代表、金秀範の5選手。

ステージに登壇した選手たちには崔会長をはじめ、金義泰、朴英哲氏らから激励金が手渡された後、それぞれ決意表明。

特に金メダルが期待されている安昌林選手は「このように在日同胞みなさんの応援はとても心強い。東京五輪では必ず金メダルを獲るので応援してください」と力強く宣言した。

日本代表として出場が見込まれている金(江畑)秀範選手は「64年東京五輪から柔道が世界に広まったように、東京五輪でテコンドを世界に広めたい」と懸け橋としての役割を示した。

朝鮮通信使ウオークがスタート

景福宮をスタートする友情ウオーク。右上は世宗大王像

「21世紀の朝鮮通信使ソウル―東京 友情ウオーク（主催＝日本ウオーキング協会・韓国体育振興会・朝鮮通信使縁地連絡協議会。民団中央本部など後援）」が1日朝、ソウル・景福宮から東京（5月23日ゴール）に向けてスタートした。

ソウルから東京までの道のりは約2000㌔。ソウル―釜山・大阪―東京はウオーク（1158㌔）、釜山―対馬・壱岐―博多は高速船で移動、博多―大阪は貸切バスでゆかりの地を訪れる。

このウォークは2年ごとに行われ、今回で7回目。朝鮮通信使の歴史資料がユネスコの「世界の記憶（世界記憶遺産）」に登録されてから初めてのウオーク。

地方大会

5本部で新団長選出

東京は投票で李壽源氏

東京・李壽源氏

宮城・金政郁氏

山形・朱帝圭氏

愛知・朴茂安氏

茨城・金桂一氏

和歌山・孫文敏氏

千葉・高炳佑氏

福岡・李相鎬氏

新潟・鄭和仁氏

長崎・姜成春氏

北海道・李圭亮氏

熊本・金泰汶氏

民団の地方大会・委員会・総会が3月中に48地方本部すべてが開催した。20日以降に開催された33地方本部中、12地方で任期満了に伴う、役員改選が行われ、5本部で新しい団長が選出された。

東京（金秀吉団長、3月23日＝第51回大会）団長と議長に各2人、監察委員長には3人が立候補するという近年まれにみる選挙戦となった。地方委員と代議員合わせて346人による投票の結果、団長に李壽源氏（前本部監察委員長）、議長は呉永錫氏（前本部副団長）、監察委員長に安容範氏（前本部副団長）がそれぞれ当選した。事務局長には鄭文吉氏が認准された。

新年度は戸別訪問を強化し、新定住者や総連離脱同胞を積極的に民団に迎え入れていく。また、上半期には『民団東京70年史』の発刊を予定している。李団長は「支部あっての本部」として支部割当金を減額し、負担軽減を図っていく考えも明らかにした。

山形（車壽鎔団長、3月25日＝第25回総会）任期満了に伴う役員改選で、団長に朱帝圭前事務局長、議長は金泰守前監察委員長、監察委員長には李容仁前監察委員が選出された。

朱団長は「韓日親善や幅広い同胞の手助けになる活動を展開したい。皆さんの協力をお願いしたい」とあいさつ。

茨城（張仙鶴団長、3月24日＝第54回大会）新団長は単独で立候補していた金桂一氏（前本部議長）が承認された。権民陽議長（前本部副団長）と韓東洙監察委員長（前本部事務局長）は選考委員会の結果決まった。事務局長は文京順氏（前本部事務副局長）が認准された。

金団長は「団員の目線に合わせ、心と心が通いあう民団づくりに励みたい」と抱負を述べた。前執行部の路線を継承し、韓日交流まつりや地引網で韓日交流を盛り上げていきたい考えだ。

千葉（金鎭得団長、3月23日＝第43回大会）3機関長とも立候補者不在だった。選考委員会による協議の結果、団長に高炳佑氏（成田支部団長）、議長は宋栄奉氏（前本部副団長）、監察委員長に鄭東一氏（前本部副団長）を選出した。高団長は「皆さん一人ひとりが団長になったつもりで団務に協力していただきたい」と呼びかけた。新年度は日韓親善協会との連帯をさらに深めていくほか、「日韓友好のマダン」の充実化を目指している。

新潟（李鐘海団長、3月20日＝第52回大会）鄭和仁団長（前議長）と朴浩昌議長（前副団長）は選考委員会に諮問して決まった。張元博監察委員長は単独立候補で承認された。事務局長は洪生子氏が認准を受けた。鄭団長は「組織基盤強化と韓日親善交流の草の根活動に積極的に取り組む」との所信を明らかにした。

北海道（李圭亮団長、3月27日＝第43回大会）任期満了に伴う役員改選で、李圭亮団長、金一鎬議長、金泰成監察委員長の3機関長全員が再選された。

2期目となる李団長は「昨年の70周年式典を盛大に開催できたのは皆さんの協力のおかげ。新たな北海道民団の創造へこの3年間、みなさんとともに全力で活動したい」と抱負。

宮城（金政郁団長、3月23日＝第43回大会）団長は単一立候補の金団長を再選。李京子議長(婦人会宮城本部前会長）と田炳樽監察委員長（民団宮城本部前団長）については選考委員会からの推薦を受けて就任が決まった。事務局長は現職の姜恵美子氏が認准を受けた。

東北地協協議会長として6県全体の活性化に寄与すべく、夏季オリニ事業を秋田と共催。山形では民団東北地協と次世代プロジェクトセミナーを開催する。宮城としては次世代育成に向けた文化センター事業に力点を置き、日韓親善協会と昨年に続き「日韓親善フェスティバル」を共催する。

愛知（朴茂安団長、3月31日＝第41回大会）団長に朴茂安前団長、議長に徐海錫前議長、監察委員長に丁海遊前監察委員長が、それぞれ単独候補で再選した。

朴団長は、今年、民団愛知本部と民族金融機関愛知商銀と愛知韓国学校の新会館が完成し、新たなスタートと位置づけ、「支部活性化に向けた行事を開催することで民団の資質を高め、全国に誇れる愛知組織を強固にしていく」と決意。

副団長は河隆實、李東旭氏、申龍男、姜裕正の4氏をいずれも留任となった。事務局長も趙鐵男氏（再）。

副議長には成功氏（新）、蔡駿二氏（再）。監察委員には白慶欽、河照子両氏を再任した。

大会前の第67回地方委員会では総領事館と東海3県(愛知、三重、岐阜)合同の韓国フェスティバルとオリニキャンプの充実、韓日歴史・文化フォーラムの継続開催のほか、県下全支部の戸別訪問活動が承認された。

和歌山（孫文敏団長、3月31日＝第54回大会）孫文敏団長と姜玄哲監察委員長を再選、議長は裵栄児前組織部長を選出。

2期目となる孫団長は、「時代の変化に対応して組織活性化を図っていこう」とあいさつ。

福岡（李相鎬団長、3月23日＝第50回大会）李団長と金高明議長を再選、立候補届けのなかった監察委員長については李鍾出氏が選考委員会の推薦を受け、満場一致で選任された。

李団長は重点活動の一つとした次世代育成について、「青年会出身の埋もれた人材を軸に、即戦力としての人材を発掘していく」との考えを明らかにした。

長崎（姜成春団長、3月31日＝第54回大会）姜成春団長、朴正煥議長を再選、監察委員長に宋福石大村支部支団長を選出。

2期目となる姜団長は、「支部と本部が一体となって戸別訪問を展開しながら、同胞の輪を広げたい」と抱負を語った。

熊本（金泰汶団長、3月21日＝第3回総会）役員改選で、金団長を再選、議長に鄭永眞前副議長、監察委員長に蔡鎮淑前副団長が選出された。

金団長は「3年前の熊本地震で全壊した本部会館だが、昨年募金などによって、『韓日文化交流センター熊本会館』として竣工した。全国の皆さんに感謝するとともに、この会館を地域社会の韓日交流の殿堂にしていこう」と述べた。

青年会長も5地方で

東京では初の女性

秋里亜氏

高京介氏

金寛幸氏

権亮洛氏

崔幸平氏

青年会の各地方本部も3月中に大会が開催され、新年度活動方針を決めるとともに、5地方で会長が交代した。

東京（高光弘会長、24日＝第44回）韓国中央会館で開き、新会長に秋里亜氏（前副会長）を選出した。同本部の女性会長は初めて。高前会長が任期1年を残して「一身上の都合」で辞任したため、秋新会長は来年、改選を迎える。

重点方針はオリニサマーキャンプ2019の実施、幹部活動者研修と在日同胞青年ワークショップの開催。

千葉（鄭直樹会長、24日＝第43回）民団千葉本部会館で開催し、新会長に高京介・前副会長を選出した。代表監査には金埈仁・前組織部長が選ばれた。活動者研修やオリニ事業などの活動方針を決めた。

愛知（朱千河会長、24日＝第41回）名古屋市内の会議室で開催され、新会長に前組織部長の金寛幸氏、代表監査には朴相信氏が満場一致で選出された。

兵庫（文英壽会長、17日＝第42回）兵庫韓国文化教育院で開かれ、新会長に権亮洛・前企画事業部長を代表監査は金泰燁氏を選出した。

権新会長は「会員が参加しやすい行事開催と近隣本部との交流を深めていく」と抱負。

長崎（李相一会長、31日＝第11回）民団大村支部会館で開かれ、新会長に崔幸平氏（前代表監査）、代表監査は李相一氏を選出した。

このほか、大阪（24日、第41回）、広島（24日、第42回）、滋賀（24日、第39回）、福岡（24日、第43回）、山梨（30日、第13回）の各地方本部でも開催された。

それぞれの大会では、会員拡大、同胞青年連帯事業、活動者セミナーをはじめ、全国で展開する、自らのルーツを確認する「本籍地訪問活動」などの新年度活動方針を決めた。

地方委員会・総会

栃木（崔龍治団長、3月26日＝第69回委員会）故朴源宗元団長個人の名義となっていた民団本部会館の土地と建物を一般社団法人化したことが報告された。新年度は団員宅の戸別訪問に取り組む。昨年は創団70周年の準備に追われ先送りとなっていた。

山梨（李正炯団長、3月23日＝第25回委員会）活動方針によれば、韓国会館で行ってきた「山梨コリア祭」を今年から甲府駅北口「よっちゃばれ広場」で開催し、プログラムも充実させる。地域市民学習システムである独自の在日講座も引き続き開催していく。

李団長は「収益事業の開発が急務」だと強調した。貴金属協会を中心とした新定住同胞の団員加入を促し、団費収入の拡大を図るほか、行政書士との連携による戸籍・相続手数料収入の拡大も目指す。

事務局長として李讃雨氏（前事務局長代行）が正式に認准された。

岩手（申百澈団長、3月26日＝第25回総会）活動方針によれば、昨年に続き戸別訪問を継続し、東日本大震災で被災した同胞を見守りながら復興を後押ししていく。次世代育成に向けてはオリニや青年の集う場を設けていく。さらに韓国料理講習会を通じて韓日友好共生の促進を図る。申団長はあいさつで「韓日関係が思わしくないなか、民団は地域社会で草の根交流をさらに充実化していくことが大事だ」と強調した。

青森（趙重憲団長、3月26日＝第55回委員会）活動方針では各種研修会開催、同胞生活支援、韓日親善活動、次世代育成、韓国語教室の拡充などを決めた。とくに地域社会における草の根の韓日交流活動を推進する。

秋田（呉尚俊団長、3月27日＝第25回総会）朴金芳前団長の死去に伴い、昨年12月に就任したばかりの呉団長は「全役員が一体となって組織活性化を図ろう」とあいさつ。

三重（殷慶基団長、3月31日＝第61回委員会）総括報告で創立70周年の記念年として、各種事業を盛況的に終えたことを強調。新年度方針案は中央本部で力を入れている戸別訪問活動と韓日親善活動、次世代育成事業を積極的に取り組む。

富山（金仁団長、3月23日＝第8回総会）金団長は「民団が懸け橋となって、韓日草の根交流を展開していきたい」とあいさつ。活動方針は昨年初開催し、好評だった「日韓交流芸能まつり(仮称)」を今年も開催。次世代と壮年層のバス交流ツアーを開催する。姜敬淑監察委員長の辞任にともない、選考委員会を経て、崔柄玉氏（46）を選出した。

福井（尹鐘鎭団長、3月29日＝第3回総会）地域社会における韓日友好親善活動を継続して積極的に展開していくことを決めた。任期満了に伴う役員改選は4月5日に続会して選出することになった。

大阪（呉龍浩団長、3月23日＝第65回委員会）

呉団長は「昨年は大阪北部地震や西日本豪雨の発生などで中央本部とともに危機管理委員会を立ち上げ、民団は在日が困った時に手をさしのべることができると認識してもらえたと思う」と、団員のための民団であることを強調。「皆さんの支援、協力のもと一致団結していくことが大事」と呼びかけた。

活動方針として大阪独自事業のオリニ・ウリナラキャンプと近協ブライダルの開催。昨年大阪総領事館と初めて共催した「多文化共生フェスタ」の継続事業として11月11日に韓国歌手などによる多文化公演を開催する。

兵庫（李圭燮団長、3月30日＝第61回委員会）

李団長は「民間レベルでの韓日交流、地域貢献に尽力し、同胞の楽しい場を提供していく民団として一層力を入れていく」と力強く述べた。活動方針は、オリニスキーキャンプやクリスマス会、キムチづくり体験などの在日同胞オリニ事業の開催、10月マダン運動会など。また兵庫韓国学園の生徒拡大につながるよう、夏季特別講座の開催も検討していく。

「閉鎖支部の不動産処分並びに取得金管理に関する建議案」については、本部執行委員会に委任する事が承認された。

奈良（李勲団長、3月24日＝第64回委員会）同胞の生活支援、韓日友好親善、次世代育成を3本の柱に新年度の活動を展開していくことを決めた。特に「オリニ土曜学校」や、韓日友好を深めていくための韓国文化公演を重視している。

滋賀（金東凡団長、3月24日＝第60回委員会）

金団長は「皆さんの協力のもと、民団の在り方を再考しながら組織活動に尽力していく。真摯な意見をお願いしたい」と述べた。新年度は高齢者を対象とした「健康セミナー」や「10月のマダン」などの基本行事に加え、日韓親善協会との交流促進、韓国料理や韓紙工芸などの「韓日文化教室」も開催していく。

岡山（金成植団長、3月23日＝第58回委員会）

金団長は抱負のなかで「団員および日本国籍取得同胞、新定住者の家庭訪問を通じ、民団事業への参画を促す」と述べた。併せて昨年の豪雨被害を念頭に、被災団員の復興支援と緊急連絡網の構築を急ぐ考えだ。

山口（林源玉団長、3月24日＝第60回委員会）

新年度の活動方針として団員宅個別訪問の徹底を打ち出した。林団長は「韓日関係は大変だが、市民レベルでの交流は積極的に取り組む」と述べた。

佐賀（朴弘正団長、3月24日＝第1回総会）朴団長は「戸別訪問を通した同胞世帯の把握と次代を担う人材の発掘に取り組む」との考えを述べた。特に過去のオリニ事業参加者に対しては重点的にアプローチしていく考えだ。方針は今年で14回目を数える「ふれあい交流マダン」の実施、オリニ夏季キャンプ、および長崎との合同夏季オリニ交流会の開催など。

大分（呉成秀団長、3月27日＝第66回委員会）活動方針の柱は①同胞の生活と権益擁護②韓日友好親善③次世代育成④組織基盤の強化⑤平和統一への寄与の5つ。呉団長は「同胞家庭への訪問活動による緊急連絡網の整備が民団再生につながる。地方参政権獲得へ粘り強く働きかけていきたい」と抱負を述べた。

鹿児島（許健石団長、3月24日＝第25回総会）

昨年は6月から12月まで戸別訪問に取り組んだ。活動者は2～3人。月10～20日間かけて鹿児島市内を中心に県内各地を回った。この成果は総会出席者数にも表れて、種子島から往復3時間かけて出席した高齢の団員も見られた。

事業計画としては秋夕に合わせての「第6回親子ソンピョンづくり大会」(9月15日予定)、10月6日に第5回韓国語スピーチ大会、伊集院美山での韓国人無縁仏慰霊祭(5月、10月)など。

宮崎（3月23日＝第27回総会）活動方針は①戸別訪問による県本部の活性化②高齢者慰問活動③宮崎と韓国とのかかわりをテーマとする歴史研究会の開催など。同本部は2階会議室を地元の自治会や小学校に開放している。3月5日に李錞相団長が急死したことにともなう役員改選は4月5日に続会して選出する。

香川（韓大圭団長、3月24日＝第4回総会）戸別訪問、オリニ土曜学校、夏休み親子韓国料理教室、サムルノリ教室、テコンド教室を継続する。韓団長は「次世代たちが多く集まれる行事を増やしていきたい。また日本社会からヘイトを根絶して、当然の権利である地方参政権獲得に最善を尽くす」とあいさつした。

愛媛（朴鐘東団長、3月23日＝第3回総会）90歳以上の高齢者、母子家庭、障碍者といった脆弱な境遇に置かれた団員家庭を対象とする戸別支援活動を継続していくことを決めた。朴団長は「次世代育成事業を推進し、人材の発掘に取り組む」と述べた。

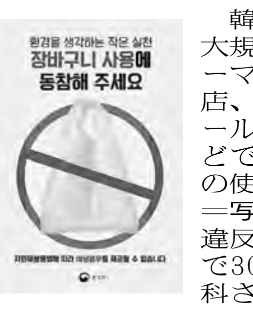
高知（鄭慶文団長、3月24日＝第12回総会）活動方針は韓日親善と地域貢献を兼ねた「2019高知韓国まつり」と「韓国食文化紹介」の開催。「四万十平和の塔」慰霊訪問は今年も継続する。鄭団長は「中央本部の方針に基づき、公館とも連携しながら民団としての役割を果たすよう努めていきたい」と述べた。

東西南北

◆ソウル市が大型古本屋をオープン

ソウル市が蚕室ナル駅近くにあった大型倉庫をリモデリングして、全国で初めて公共の古本屋「ソウル本宝庫」を３月27日、オープンした＝**写真**。広さは1465㎡規模。既存の図書館では見ることが難しかった独立出版物や名士の寄贈図書のコレクションなども含めて、計13万冊余りを所蔵。公演やトーク、フリーマーケットなどが開けるアカデミー空間とブックカフェも併設。

◆レジ袋の無料配布が全面禁止に



韓国で１日から、大規模店舗、スーパーマーケット、百貨店、ショッピングモール、ベーカリーなどで使い捨てレジ袋の使用が禁止された＝**写真はポスター**。違反した場合、最高で300万ｳｫの過料が科される。ただし、魚や肉などの水分がある商品、アイスクリーム、土のついた野菜などを入れるビニール袋は使用できる。また、ベーカリーでは有料でのレジ袋販売は可能だ。

◆妊婦の食事代を割引

ソウル市冠岳区が３月25日、区内15の飲食店と協約を結んで、妊婦を同伴した客の食事代を最大20％割引すると発表した。妊婦は食事後、妊娠の事実を確認できる書類を店に提示するのみ。対象店は同区のホームページから確認でき、店には対象店であることを知らせる看板を設置する。地域社会全体が少子化問題に関心を持って解決できる環境を作ることが目的だ。

◆２階建てバスが初運行

京畿道平沢市の芝制駅とソウル市の江南駅を結ぶ「5438番Ｍバス」路線に、１日から全国で初めて、２階建てバスが導入された＝**写真**。午前１回、午後２回、昼１回運行予定で、乗車定員は72人。通勤時間帯の混雑を緩和するため、昨年５月に国土交通部から事業者に指定されたバス運行会社が、６月からバス５台で１日18回、試験運転を続けてきた。

◆第100回国体の公式サイトオープン

ソウル市が10月に開催する「第100回全国体育大会」と「第38回障碍者体育大会」のホームページが３月28日、オープンした。すでに開設済みのフェイスブックとあわせて広報していく。初公開の映像「民族スポーツ100年の歴史、全国体育大会」を通じて、民族団結と抗日精神の表出により始まった国体の歴史的価値に再び光を当てたほか、歴代の国体と最優秀選手に関する情報も提供している。

◆大学生の引っ越しを無料で支援

大学生の下宿が多いソウル市西大門区がこのほど、大学生の引っ越しを無料で支援するサービスを始めた。対象となるのは西大門区に住民登録している大学生が区内へ引っ越す場合と、恩平区・麻浦区の大学生が西大門区へ引っ越してくる場合。サービスは１ﾄﾝの貨物トラックで１回運べる分量まで。上層階の場合はエレベーターで運搬できることが条件だ。

동서남북

ウォンレート

ＳＢＪ銀行調べ（４月２日現在）

送金時	１万円	両替時	１万円
韓国⇒日本	103,022ウォン	ウォン⇒円	104,545ウォン
日本⇒韓国	99,978ウォン	円⇒ウォン	98,455ウォン

焼肉店メニューに鴨肉

日本韓食振興協会が推奨

健康志向にマッチ　客単価アップにも

茨城県の鴨農園　視察

【茨城】牛、豚、鶏に続く食材は鴨―。一般社団法人日本韓食振興協会（崔千浩会長、東京都文京区）は、韓国国内の料理専門店でヘルシー食材として人気の高い合鴨（オリ）を焼肉店のメニューに導入したらどうかと呼びかけている。会員企業に呼びかけ3月31日、「常陸鴨」としてブランド化を進めている茨城県稲敷市の常陸鴨農園を現地視察した。

合鴨は人間の心臓、脳、血管といった重要な器官や組織に欠かせない不飽和脂肪酸の割合が高い。脂肪部分は牛や豚、鶏肉と違って体温より低い14度で溶けるため消化が良く、体内に蓄積されることもない。

日本人には「固い」、「癖がある」とまだまだマイナーなイメージが付きまとうが、常陸鴨農園で育った合鴨は違った。

炭火で焼いた合鴨を試食した崔会長は、「気になっていた臭みがない。キムチとの相性がいいのでおなかがいっぱいでもどんどん食べられる。牛肉ではこうはいかない」

「選択肢を示したい。鴨を仕入れるかどうか、決定権は本人にある」と述べた。

東京・品川区で複数の店舗を営む崔光礎さんはなじみ客に限って試験的に隠れメニューとして提供している。「評判はいい。客単価が高いのが魅力。海外からのインバウンド客向けに牛だけでなく鴨も正メニューに加えていきたい」と話した。

「常陸鴨」のヒナを視察する参加者（常陸鴨農園）

常陸鴨農園はオーナーの張好珍さんがスーパーの跡地約300坪に飼育場と加工工場を設けて設立した。清浄な空気と豊富な水がストレスを嫌う飼育環境にぴったりだったという。フランスから卵を直輸入。ヒナから直接飼育して、50日前後で加工販売している。焼肉用は42日目が肉質が最も柔らかくてうまくなるという。20種類の餌のなかには地元産のレンコンも使っている。

張さんは東京の新大久保「コリアンタウン」に日本では数少ない韓国式合鴨の専門店も出している。問い合わせは株式会社一新（本社03・3207・1768、加工場029・869・9912）。

「三・一文化祭」30周年

300人が民俗文化体験

【福岡】在日同胞と日本人との「出会い」「交流」「共生」をテーマにした多文化交流のマダン「三・一文化祭」（金逸根実行委員長）が3月24日、福岡市立千代小学校で開かれた。三・一独立運動の精神を継承しようと、チャンゴ教室のメンバーが中心となって実行委員会を組んだ。記念すべき30回目の今年は、県内外から300人が参加した。

出演者がタルチュム（仮面劇）で「嫌韓」「反日」の世相を笑い飛ばし、市民レベルの交流と連帯を呼びかけると、会場から共感の拍手が送られた。民俗遊びや韓服の試着といった参加・体験型プログラムも好評。ビビンパ、キムパなどの料理のコーナーには人だかりができた。最後は大プンムルとカンガンスルレで演者と観客が一緒になり、「アリラン」の大合唱で盛り上がった。

プクを使った躍動的な舞台

韓国料理を販売　収益で子弟教育

在日貴金属協会

在日韓国人貴金属協会（金幸泰会長）は花見客でにぎわう東京・台東区の上野公園不忍池で今年も「韓国食文化体験チャリティー屋台」＝**写真**＝を出店している。

メニューはキムパ、海鮮チヂミ、サザエムチム、豚野菜セットなど婦人会手作りの家庭料理がメーン。この多くをワンコイン（500円）で提供している。近隣ではここだけが唯一、腰を落ち着けられる「布帳馬車」スタイルのため、アジアや欧米からの観光客の姿も目立った。

屋台は同協会が会員子弟のために開設した「ハングル学校」への資金支援が目的。同学校の生みの親、金環眞常任理事によれば売り上げは毎年伸びており、昨年は300万円以上を記録したという。平日16～22時（土・日は11時から）。7日日曜日まで。

韓国から日本へ　就職と留学支援

成学社コリア開所式

学習塾など教育事業を幅広く展開している成学社（金明弘会長、大阪市）は、昨年11月に設立した100％子会社の人材サービス会社、成学社コリアの新事務所開所式をこのほど、ソウル市内で開いた＝**写真**＝。日本での就職や留学を希望する若者を支援していく。

成学社は大阪で日本語学校も運営しているが、中華圏やベトナムからの学生がほとんど。成学社コリアの開所でひとりでも多くの韓国人を同校への入学につなげていく狙いもあるようだ。成学社国際事業室の担当者は「これから優秀な韓国人材を日本企業にたくさんご紹介させていただきたい」と語った。

新大久保を清掃　3団体で事業団

新宿区長も激励に

昨年から一部マスコミを通じて食べ歩きグルメのポイ捨てを指摘されている東京の代表的な「コリアンタウン」新大久保で「クリーン新大久保事業団」が発足した。新大久保駅前交差点での発足式は3月12日、新宿区の吉住健一区長を招いて開催した。民団新宿支部から書明副団長が参加した。

構成は地元新大久保商店街振興組合（伊藤節子理事長）と在日韓国人総連合会（具哲会長）、新宿韓国商人連合会（呉永錫会長）の3団体。参加店舗は13だった。

新宿韓国商人連合会の鄭宰旭総長は「数年前から地域あげての美化の取り組みが根付き、新大久保周辺はきれいな街へと変貌を遂げている」と語った。

プラカードを手にゴミの持ち帰りを呼びかける

◆**訂正**　3月21日付け1面、群馬本部地方大会記事中、「立候補者がいなかった」とあるのは、「3機関長とも単独立候補によって」に訂正。あわせて、「権新団長は6年間副団長として活動して来た。訪問活動、次世代育成、韓日友好などに努力して行きたいと抱負を語った」を追記します。

世界記憶遺産

朝鮮通信使

善隣友好の径路を歩く

〈21〉

滋賀（朝鮮人街道）④

藤本巧（写真作家）

伝統的建造物保存地区に指定

『近江八幡の歴史・街道と町なみ』（近江八幡市、2004年）によると、1585年に豊臣秀次が、八幡山に城を築いた。その山麓に城下町八幡を作った。1700年頃に描かれた「江州蒲生郡八幡町惣図」は、当時の町の構図が示され、朝鮮人街道の道筋も色の濃度で表していた。

八幡堀・新町・永原町などと、歴史的な町並みが続くことで、この辺りは伝統的建造物保存地区に指定されている。以前は水質が汚れ荒れていた八幡堀も美しくなり、かつて荷物の上げ下ろしをしていた船着場が復元されていた。お掘りの両側に石垣が積まれ、白い土蔵が川に映っている。絵になる被写体が連続する。肥料を扱った苗村屋、酒造業を営んでいた幸村家のような立派な町屋が目立つ。

新町通りには、江戸に店を構えた近江商人たちの本宅が多い。その証は客門を構え、「見越しの松」と称する松の枝が板塀から延びていることであった。

旧八幡町は碁盤の目のように区画され、その中を朝鮮人街道が通る。新町三丁目と交差するところに、江戸初期に活躍した「旧伴家住宅」がある。現在は八幡教育会館として一般に公開されていて、朝鮮通信使を模した瓦人形の旗手や、正使・副使を持てなした「五々三の膳」の複製が展示されている。通りを歩くと、古い町並みでしか見られない建築意匠である格子、煙出し、ばったり床几（しょうぎ）などに出会った。

近江八幡からの道標「朝鮮人街道」の下に小さく「京街道」と記されているのは、朝鮮通信使が通行するまでの将軍家が上洛する道だった「京街道」の名残と聞いた。

近江での朝鮮通信使の行動は、京都を出てから大津で昼食休憩、中山道を通り守山で一泊。野洲から朝鮮人街道を通り、正使・副使は本願寺八幡別院（金台寺）の書院で饗応接待と休憩を取っている。下官たちには寺の対面所・本堂それから商人屋敷などが提供された。

1748年に来日した曹蘭谷が書き残した『奉使日本時聞見録』には、八幡別院に関する一文が書かれていた。「昼食の館に入っていったが、すなわち八幡山の金台寺である。壮麗ではないが、またおのずと瀟洒であり配置されたすべての諸具が森山（守山）より優れていた」

船着場を復元した八幡堀

朝鮮通信使を模した瓦人形の旗手（八幡教育会館）

堀りの両側に石垣が積まれ、白い土蔵が川に映る

松の枝が板塀から延びた近江商人の本宅

地方掲示板

4月の予定

■花見・野遊会

◆**東京**　▽大田支部＝6日11時／平和島公園▽中野支部＝6日11時半／新宿御苑

◆**埼玉**　▽西部支部＝7日11時／高麗神社▽川口支部＝14日11時／蕨市民公園

◆**新潟**　▽各支部＝2日17時／上越市高田公園

◆**宮城**　▽本部＝14日12時／西公園

◆**福島**　▽本部＝10日13時／会津若松市

◆**愛知**　▽名南支部＝7日11時／支部会館▽中村支部＝7日11時／戸田川緑地公園▽名中支部＝7日11時／荒子川公園▽新西支部＝7日11時／庄内緑地公園▽豊川支部＝7日11時／向山公園▽春日井支部＝14日11時／支部会館

◆**三重**　▽桑名支部＝7日11時／多度グリーンファーム

◆**大阪**　▽枚岡支部＝6日11時／花園中央公園▽生野中央支部＝7日9時／バスツアー奈良明日香村▽生野西支部＝7日11時／御幸森第2公園▽八尾支部＝7日11時／支部会館▽平野東住吉支部＝7日11時／支部会館▽福島支部＝7日11時／大淀浦江公園▽泉州支部＝7日11時／浜寺公園▽東成支部＝7日12時／東小橋公園▽旭都島支部＝7日12時／支部会館▽大正支部＝7日12時／支部会館▽吹田支部＝14日11時／御旅町日本触媒科学運動場▽茨木支部＝29日11時／近隣公園

◆**兵庫**　▽有馬支部＝3月31日〜4月1日／鳥取県三朝温泉▽西宮支部＝14日11時／宝塚西山▽西神支部＝14日11時／本部屋上

◆**京都**　▽上京支部＝7日12時／支部会館▽左京支部＝7日11時半／支部会館▽南支部＝7日11時／故郷の家・京都

■民団関連行事

◆**東京**　▽台東支部「日韓親善交流会」＝6日8時／清水公園・すずめっこ森▽新宿支部「ゴルフコンペ」＝8日7時45分／オリムピックカントリークラブ▽渋谷支部「春の日帰り旅行」＝13日8時／長野県上州▽東京青商「第42期定期総会」＝13日16時半／目黒雅叙園

◆**神奈川**　▽婦人会神奈川本部「第31回定期地方委員会」＝24日11時／本部会館

◆**千葉**　▽婦人会千葉本部「第31回定期地方委員会」＝10日11時／本部会館

◆**山梨**　▽本部・南北都留支部「春季交流会」＝6日11時／笛吹市一宮

◆**栃木**　▽本部「韓国語教室開講」中級Ａクラス＝9日19時、初級クラス＝11日19時／本部会館▽本部「韓国訪問研修会」＝10〜13日／東草他▽婦人会栃木本部「第33回定期地方委員会」＝23日11時／本部会館

◆**茨城**　▽婦人会茨城本部「第3回定期地方委員会」＝8日11時／本部会館

◆**西東京**　▽婦人会西東京本部「第32回定期地方委員会」＝24日11時／本部会館

◆**長野**　▽諏訪支部「韓国語講座開校式」＝4日18時半／同支部▽長野青商「第31回定期総会」＝6日16時／ホテルブエナビスタ

◆**宮城**　▽婦人会宮城本部「第28期定期地方委員会」＝5日11時／本部会館▽本部「ハングル学校開校式」＝6日14時／本部会館

◆**北海道**　▽婦人会北海道本部「第28回定期地方委員会」＝8日12時／本部会館▽本部「韓国学園開校日」＝13日10時／本部会館

◆**青森**　▽婦人会青森本部「第55回定期地方総会」＝19日12時／本部会館

◆**岩手**　▽婦人会岩手本部「第38回定期地方委員会」＝17日11時／本部会館

◆**秋田**　▽婦人会秋田本部「第36回定期地方総会」＝22日12時／本部会館

◆**福島**　▽婦人会福島本部「第21期定期地方大会」＝18日10時半／本部会館

◆**愛知**　▽愛知青商「第43期定期総会」＝5日16時半／ヒルトン名古屋▽本部「新会館落成披露パーティー」＝6日14時／本部会館▽岡崎支部「岡崎家康行列朝鮮通信使隊行進」＝7日13時半／伊賀八幡宮▽愛知本部・岐阜本部・三重本部・名古屋総領事館・韓国観光公社「韓国フェスティバル2019in名古屋」＝20〜21日10時／久屋大通公園久屋広場▽婦人会愛知本部「第27期定期地方大会」＝26日11時／本部会館

◆**岐阜**　▽婦人会岐阜本部「第59回定期地方総会」＝15日11時／本部会館

◆**三重**　▽婦人会三重本部「第31回定期地方委員会」＝10日11時／本部会館

◆**富山**　▽本部「ガラス品製作次世代講習会」＝14日11時／富山ガラス工房

◆**大阪**　▽東淀川支部「韓国語講座開講式」＝2日18時半／同支部▽青年会大阪本部「春季交流会」＝3日19時／南天満公園▽大阪韓商「税務講習会」＝10日14時／本部会館▽本部「韓国語講座・コリアマダン開講式」＝12日19時／本部会館▽大阪コリアブライダルセンター「サンセットＢＢＱカップリングパーティー」＝13日17時／パームガーデン舞洲▽婦人会大阪本部「第31回定期地方委員会」＝18日11時／本部会館▽大阪青商「創立30周年記念式典」＝20日17時半／ホテル日航大阪

◆**兵庫**　▽兵庫韓商「法律・税務・経営・融資等無料相談窓口」＝3日16時／本部会館▽本部「兵庫韓国学園入学式」昼の部＝5日14時、夜の部＝18時半／本部会館▽伊丹支部「伊丹韓国学園開講式」＝6日12時／同支部▽宝塚・尼崎・伊丹支部「宝塚オリニ土曜学校開校式」＝6日14時／宝塚支部▽本部「神戸オリニ土曜学校開講式」＝13日14時／本部会館▽尼崎支部「第35回映画鑑賞会」＝13日14時半／同支部▽尼崎支部「尼崎韓国学園入学式」＝13日18時／同支部▽西宮支部「西宮韓国学園入学式」＝16日19時／同支部▽婦人会兵庫本部「第28回定期地方委員会」＝23日11時／本部会館

◆**京都**　▽本部「オリニ土曜学校開校式」＝13日9時半／本部会館▽婦人会京都本部「第31回定期地方委員会」＝22日11時／本部会館

◆**奈良**　▽婦人会奈良本部「第31回定期地方委員会」＝21日11時／本部会館

◆**滋賀**　▽本部「ハングル講座開講」＝15日19時／本部会館▽婦人会滋賀本部「第27回定期地方総会」＝22日11時／本部会館

◆**広島**　▽婦人会広島本部「第60回定期地方委員会」＝20日11時／本部会館▽豊田支部「第26回呉みなと祭」＝29日15時／呉市地蔵通

◆**岡山**　▽本部「韓服ファッションショー」＝12日16時／牛窓町公民館▽婦人会岡山本部「第24回定期地方大会」＝26日11時／本部会館

◆**鳥取**　▽本部「第43回在日講座」＝13日13時／本部会館

◆**島根**　▽本部「習ってみよう、韓国の伝統舞踊講座」＝20日13時／松江市国際交流会館

◆**山口**　▽婦人会山口本部「第26回定期地方委員会」＝23日11時／シーモールパレス

◆**福岡**　▽本部・福岡総領事館・在日本韓国人連合会「3・1運動及び大韓民国臨時政府樹立100周年記念セミナー」＝9日17時半／オリエンタルホテル

◆**佐賀**　▽本部「ハングル講座開講」初級＝10日19時、中級＝11日19時半／本部会館

◆**宮崎**　▽本部「朝鮮人労働者供養祭」＝20日13時／上行寺

◆**熊本**　▽本部「歴史ツアー（ソウル・大邱）」＝26〜29日／ソウル他

◆**香川**　▽兵庫本部・岡山本部・鳥取本部・香川本部・徳島本部・神戸総領事館「民団5県地方本部体育大会」＝20日10時／Ｊフット丸亀▽本部「オリニ交流会」＝28日11時／橋ノ丘総合運動公園

◆**愛媛**　▽婦人会愛媛本部「第29回定期地方総会」＝24日13時／国際ホテル松山

◆**高知**　▽婦人会高知本部「第24回定期地方総会」＝21日11時半／本部会館

■その他行事

◆**群馬**　▽追悼碑を守る会「記憶 反省 そして友好の追悼碑第16回追悼集会」＝6日10時／高崎市労使会館

◆**静岡**　▽実行委員会「第63回静岡まつり朝鮮通信使再現行列」＝6日9時／駿府城公園・静岡市役所

◆**愛知**　▽信用組合愛知商銀「新会館落成式」＝25日10時半／同銀本店会館

◆**大阪**　▽白頭学院「建国幼稚園入園式」＝1日13時／同校▽白頭学院「入学式」小学校＝6日9時半、中高等学校＝6日11時／同校▽金剛学園「入学式」小学校＝6日10時、中高等学校＝6日13時半／同校▽金剛学園「土曜ハングル学校開講式」＝20日13時半／同校

◆**兵庫**　▽神戸教育院「ドラマと映画で楽しく学ぶ韓国語開講式」＝5日10時／本部第一教室▽神戸教育院「韓じるＫ－ＰＯＰ開講式」＝6日18時／本部第一教室▽神戸教育院「国楽班開講式」＝7日14時／本部会館▽神戸教育院「サムルノリ・サンモ班開講式」＝7日16時／本部会館▽神戸教育院「婦人会コンジュパン開講式」＝9日9時半／本部会館▽神戸教育院「韓国の歴史と社会開講式」＝23日10時／本部会館▽神戸教育院「韓国近現代小説を読もう開講式」＝26日10時／本部会館

◆**京都**　▽京都国際中学高等学校「入学式」＝6日10時／同校

◆**山口**　▽下関教育院「ハングル講座開講式」＝3日10時半／本部会館▽慶尚南道道庁「慶尚南道道民会植樹祭」＝4日12時／慶尚南道晋州市

◆**熊本**　▽正法寺「第48回南北朝鮮人・中国人殉難者合同慰霊祭」＝12日11時／同寺

◆**沖縄**　▽沖縄県平和祈念財団「第15回平和祈念こいのぼりまつり掲揚式」＝28日10時／摩文仁平和祈念公園

韓日交流の先駆者から学ぶ

金剛学園『ハンディ韓日人物列伝』制作

古代から近代まで30人

歴史関連教材3部作完成

【大阪】金剛学園（趙栄吉理事長、尹裕淑校長）は古代から近代までを見渡し、韓日交流史に確かな足跡を記したと思われる歴史上の人物から30人を選び、学習教材『ハンディ韓日人物列伝』を制作した。執筆は尹校長を研究責任者とする教職員が担当、金剛学園高校の現役高校生6人が学生企画員として参加した。

登場する人物は百済から渡来し、日本に論語と千字文を伝えたとされる王仁博士を筆頭に高句麗から渡来し、未開だった武蔵国に高麗郡を建郡した高麗王若王、朝鮮の陶工で有田焼（伊万里焼）の始祖となった李三平ら。日本人では唯一大韓民国建国勲章を受章した布施辰治弁護士を取り上げた。

このほか、韓国の後三国時代と日本の戦国時代の人物像を比較したり、地図製作という共通点を持つ金正浩と伊能忠敬を対比させるなどして学生の好奇心を刺激する工夫がいっぱい。

研究責任者の尹校長は「韓日交流史をテーマとする本を見ると、その多くは文化財に焦点をあてているようだ。金剛学園では特に人物に注目した。日本国内の民族学校として正しい歴史観を育むには、客観的な歴史関連教材の開発が急務であると判断した」と語った。

韓日の歴史と関連して同校は2014年に『京都、大阪と共にする韓国史』15年には『関西で韓国を歩く』を開発してきた。今回の発刊で教材3部作を完成させたことになる。

尹裕淑校長（右）と教材について検討する6人の学生企画員

ヘイト「禁止法」求める

国際人権差別撤廃デー記念

NGOが院内集会

師岡康子弁護士（左、外国人人権法連絡会）ら報告者

国連人種差別撤廃条約に加入しながら差別禁止法のない日本の法制度の現状を検証する院内集会が3月20日、衆議院第2議員会館で開かれた。

基調講演で申惠丰さん（青山学院大学教授）は「ヘイトスピーチに対して『迅速かつ積極的な措置をとる』ことや公的機関による差別の助長・扇動を認めないことは条約加入国の無条件の義務」と強調。人種差別を明文で規定した「差別禁止法」と、違反する差別についての申し立てを受理する国内人権機関の設立が課題と述べた。

ヘイトスピーチ対策法（解消法）は「ヘイトスピーチは許されない」といっても「それが悪いという根拠規定はない」ところに法としての限界性がある。外国人人権法連絡会の師岡康子弁護士は「ヘイトスピーチが許されないというが、どう許されないのか。これでは禁止規定とはいえない」として人種差別禁止に関する包括法の制定とヘイトスピーチを撤廃していくための基本方針、基本計画が必要と訴えた。

国連人種差別撤廃委員会は昨年夏、「ヘイトスピーチとヘイトクライム」と並び、「在日コリアンへの地方参政権付与」を勧告した。傍聴した在日同胞の原田學植弁護士は、在日韓国・朝鮮人が「当然の法理」を理由に民事、家事の調停委員から排除されている現状に触れ、「在日同胞が公の意思形成に参加することは重要。明示的に示されたことはうれしい」と述べた。

法務省人権擁護局

インターネット上の人権侵犯

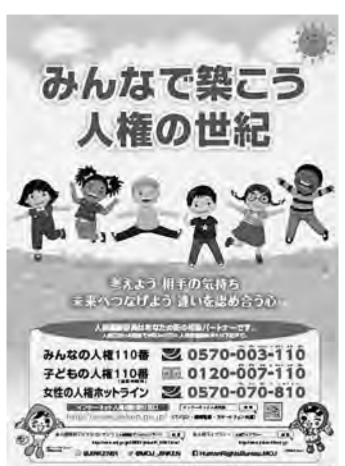
昨年は1910件 過去2番目の多さ

昨年のインターネット上の書き込みによる人権被害件数が1910件と前年に続いて過去2番目に多かった。人権侵犯事件の調査処理にあたっている法務省人権擁護局が3月15日付で発表した。

人権擁護局が統計を取り始めた2014年は1429件だった。15年以降から緩やかに上昇し、17年が2217件で最高を記録していた。18年の1910件の内訳をみると、プライバシー侵害と名誉棄損の事案で全体の79・4％を占めた。

法務局・地方法務局は被害者自らインターネット上の人権侵害情報を削除依頼する方法を教示しているが、違法性が認められ、プロバイダなどに直接、削除を要請した事例も419件を数えた。

法務省人権擁護局は2019年度の啓発活動重点目標を「みんなで築こう 人権の世紀」（写真はポスター）とした。東京オリンピック・パラリンピックの開催を間近に控え、違いを認め合う心を育み、これを未来につなげていくことをめざす。啓発活動強調事項には、「インターネットを悪用した人権侵害をなくそう」、「外国人の人権を尊重しよう」が盛り込まれている。


みんなで築こう
人権の世紀
考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心
みんなの人権110番 0570-003-110
子どもの人権110番 0120-007-110
女性の人権ホットライン 0570-070-810
法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会

東大で文化財テーマに研究会

大学院韓国学研究センター

「文化財をとりまく昨今の事例と動行」と題した専門家による研究会＝**写真**＝が3月22日、東京大学駒場キャンパスで開かれた。同大学院韓国学研究センター（外村大センター長）が主催した。

吉田光男東京大学名誉教授は2006年7月にソウルで実現した「東京大学所蔵『朝鮮王朝実録』のソウル大学への引き渡し」について初めて詳細を明らかにした。

吉田名誉教授によれば、引き渡しの背景には東大が90年にソウル大学校との間で締結した学術交流協定の存在があった。04年には国立大学の独立行政法人化が実現。国有財産が法人財産に移り、大蔵省の縛りを受けずに財産を処分することが可能になった。

05年には靖国神社の北韓大捷碑が韓国を経由して最終的に北韓に引き渡されたことも雰囲気づくりに役立った。日本側は「引渡」、韓国側は「返還」を主張していたが、最終的には学術機関間の寄贈で落ち着いた。吉田名誉教授は「用語にこだわっていたら実現は難しかった」と振り返った。

『朝鮮王朝実録』は初代の大祖から純宗までの27代519年間の歴史書。97年に「ユネスコ世界の記憶」に指定された。

語り継ぐ「2・8」

ゆかりの地でイベント

「チェッコリ」

「神田で始まった独立運動～2・8独立宣言100周年に」と題したトークイベントが3月22日、東京・神田神保町の韓国専門ブックカフェ「CHECCORI」で開かれた。講師に在日本韓国YMCAで「2・8独立宣言記念資料室」を担当している田附和久さんを招いた。

イベントで講演する田附和久さん（右）

神田は2・8独立宣言の舞台となった東京朝鮮基督教青年会（旧在日本韓国YMCA）の建物があったゆかりの地域。田附さんは神田に朝鮮人留学生が集まった歴史的な背景から解きほぐし、独立宣言の経緯とYMCAの果たした役割、さらに2・8から3・1独立運動への流れについて約1時間かけて解説した。

結びに「歴史は変えられませんが、未来は変えることができます。韓国と日本が歴史を鏡として固く手を結ぶとき、確かな未来が私たちのもとにぐっと近づいてくることでしょう」と締めくくった。

3・1独立運動と臨時政府樹立100周年

福岡で記念セミナー

【福岡】1919年の3・1独立運動および同年の大韓民国臨時政府樹立100周年を記念するセミナーが9日、福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡 博多ステーションで開かれる。

第1部で小野容照さん（九州大学准教授）が基調講演。引き続き小野さんと尹慶老さん（前漢城大学校総長）、全彰煥さん（九州情報大学教授）3人によるパネルディスカッションに入る。司会は民団福岡本部の李相鎬団長。

懇親会も含めて入場無料。ただし、事前申込制。問い合わせは民団福岡本部（TEL092・431・7231、FAX092・431・7233）。

新規参加者が半数に

エアソウル支援江原道ツアー

鳥取日韓協

【鳥取】鳥取県と友好提携を結ぶ江原道で韓日の食文化交流を楽しむ鳥取県日韓親善協会連合会主催の「冬季ツアー」が今年も3日間の日程で行われた。このツアーはエアソウル米子－仁川便を支援しようという民団鳥取本部の呼びかけで始まった。

今年は参加メンバー40人のうち、半数以上が新規応募者となった。共催した民団鳥取本部の薛幸夫常任顧問は「定番のツアーだが、惰性で流すことは禁物である」と自らを戒めていた。

春川市のヘマジ村には15日夕刻に到着。地元住民30人以上の出迎えを受けた。鳥取側はコクのあるデミグラス風カレーライスを用意した。同行の田中恵美子さんが主導してつくった力作だ。韓国では一般的でないだけに人気を集めた。

一方、韓国側は地元名物のカムジャチヂミを中心にチャプチェ、テェジコギスユッ（茹で豚）、コチョリ（浅漬けキムチ）などをふるまった。

16日は春川市内の江村でレールバイク（軌道自転車）に乗車した。

ヘマジ村での韓日食文化交流会

民団新宿支部

区日韓協、日韓議連と花見共催

民団東京・新宿支部（高隆博支団長）は3月30日、区立富久さくら公園で満開の桜を楽しんだ。区日韓親善協会（新井雅彦会長）、区議会日韓友好促進議連（下村治生会長）との3者共催。70人以上が参加した＝**写真**。

これまでは区内の新宿御苑や戸山公園を会場にしてきた。富久さくら公園は火を使えるということで今年初めて会場に選んだ。婦人会新宿支部（辺恵聖会長）は早朝から手分けして各種のキムチ、カボチャサラダのほか、温かいわかめスープやユッケジャンも用意して参加者にふるまった。

ビールやワインなどの酒類は高支団長が自費で持ち込んだ。花冷えの一日となったが、ひと時の間、寒さを忘れる野遊会となった。

主催者を代表して高支団長が高らかに乾杯の音頭をとった。民団東京本部からは安容範監察委員長が激励に訪れた。

創立70周年式典10月に

婦人会 定期中央委員会で承認

婦人会中央本部（朴善岳会長）は3月19日、東京・港区の韓国中央会館で第33回定期中央委員会を開催した。

朴会長は「韓日関係が厳しさを増すなか、婦人会は韓日の良好な関係を願い、各地で懸け橋の役割を果たしていこう」と呼びかけた。委員会には民団中央本部から呂健二団長、朴安淳議長、梁東一監察委員長らが激励に駆け付けた。

全国の中央委員を前にあいさつをする朴善岳会長

議事では執行部から各部署別の活動報告があり、活動方針案・収支予算案ともども承認された。同本部は今年創立70周年を迎え、10月10日に品川区内のホテルで記念式典を予定している。この日は全国の中央委員と傍聴を含め130人余りが参席した。

旧青山トンネル工事殉難者偲ぶ

民団三重と日韓協共催

【三重】1928年から1930年にかけて三重県一志郡から名張に抜ける青山隧道の工事中に犠牲となった同胞8人と日本人8人を偲ぶ旧青山トンネル工事殉難者慰霊祭が3月21日、名賀郡青山町伊勢路の供養塔前で営まれた。民団三重本部（殷慶基団長）と三重県日韓親善協会（山口久彦会長）が共催。今年で16回目。

殷団長は「青山中学校当時の生徒たちの総合学習の取り組みが慰霊祭のきっかけを作ってくれた。これからも力をあわせ、20年、30年と続くよう尽力していく」と述べた。山口会長も「日韓関係が冷え込んでいる中、こういった交流を通じてお互い良い関係につながれば」と期待を寄せた。

慰霊祭には魯玹碩駐名古屋領事や崔美代婦人会三重本部会長、山本一史名張駅駅長、民団各支部支団長らが焼香した。

犠牲者に同胞が含まれていたことは町史でも長らく伏せられていた。02年、青山中学校の生徒たちが総合学習で聞き取り調査を重ねた結果、事実として記述されないのはおかしいと町史の是正を求め、再編纂につながった。これがきっかけとなり03年、民団と日韓協が共催して慰霊祭を始めた。当時の学習の取り組みを担当した橋本浩信先生も参列した。

供養塔に手を合わせる民団と日韓協の関係者

渡来文化訪ねる

京都バスツアー

民団豊能支部企画

【大阪】民団大阪・豊能支部は6月16日にバスで「京都の渡来文化」を訪ねる歴史探訪の参加者を募集している。

コースは広隆寺弥勒菩薩像－相国寺慈照院－金戒光明寺西雲院－桓武天皇生母高野新笠陵墓－高麗美術館－尹東柱詩碑。「朝鮮通信使」研究の第一人者、京都造形芸術大学の仲尾宏教授が同乗し、現地で解説を担当する。

参加費5000円（団員以外は7000円）。民団豊能支部（TEL06・6841・7403、FAX06・6841・7406）。定員は先着44人。締め切りは5月24日。当日は同支部前に8時10分集合、8時半出発。

希望者には仲尾教授のサイン入り著書「京都の渡来文化と朝鮮通信使」（仮題、税別1800円予定）を販売する。

ソウルで第100回国体 選手団長に呉公太氏

体育会総会

在日本大韓体育会（崔相英会長）は3月31日、東京都内のホテルで第51回定期総会を開き、2020年東京五輪に向け、大韓体育会の日本支部として優秀選手の育成と強化支援を一層強化することを決めた。

総括報告では、昨年の柔道世界選手権で安昌林選手が優勝したのに続き、今年2月のグランドスラムで金琳煥選手（66㌔級）、金知秀選手（女子57㌔級）がメダルを獲得したことや、今年6月にフランスワールドカップを控えている女子サッカーでも康裕美選手が代表入りしたことが強調された。

席上、10月にソウルで開催される第100回全国体育大会の在日同胞選手団長に前民団中央団長の呉公太氏（体育会常任顧問）の推戴が確認された。

海外激安航空券
DISCOUNT AIR TICKET
関空発着 往復航空券
2019年4月8日～4月24日ご出発限定価格
（週末・祝祭日を除く）
プサン:15,000円～
ソウル:17,000円～
済州島:25,000円～
（1週間有効、空港税、航空保安税、別途要）
TEL:06-6281-1230 FAX:06-6281-1255
ジーエストラベル
GS TRAVEL 大阪府知事登録旅行業3-1841号
平日 9:30～18:30 土曜 9:30～14:00
〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-13-21 和田由ビル302
地下鉄御堂筋線『心斎橋駅』④番出口より徒歩3分

韓国財産調査・相続・売買の手続は信頼の
グローバルエース公認仲介士事務所
（ソウル特別市指定グローバル不動産仲介事務所）
公認仲介士　金善滷（キムソンナム）日本語対応可
SEOUL 市九老区京仁路 661, 新道林 Prugio1 次 102-2311
TEL 韓国 02-733-6777　携帯 010－9114－3357
日本代理人：行政書士　鄭相憲（チョンサンホン）
みんだん生活相談センター大阪相談員 TEL06-6211-8321
大阪市中央区難波 2-3-11 ナンバ八千代ビル 2 階 D 号室

㈱スーボク不動産
★韓国の不動産のことならお任せください
★不動産管理・売買仲介　★敏速に処理
★墓地管理等　★忘れた先祖の土地調査
★各種ありとあらゆる相談は無料
★皆様の手足となり働きます
大阪市東成区玉津 1-4-22(関済協・6F)
TEL 06-6976-0112 FAX 06-6976-0096
携帯電話 090-8885-9031
本社）済州道 西帰浦市 西烘洞 440-1
西帰浦市庁内 2F 13 号　TEL 82-64-767-8949
代表理事 元容秀

記憶の残照のなかで
呉文子／著
ある在日コリア女性の歩み
ひとりの女性として真摯に「在日」の課題や命題と取り組んだその半生記。出会いと別れを惜しみなく綴るうち近づく自分史の核心。呉文子さんにとって、父・関貴星氏を語ること、夫・李進熙氏を想うことは、日本社会に長々と横たわる〝現代史〟の問題を訴える方法だった。
四六判 256 頁　定価＝本体 1800 円＋税

スポーツは国境を越えて心をつなぐ
孫基禎評伝
寺島善一／著
1936 年ナチス政権が開催したベルリンオリンピック。日本代表としてマラソン競技に出場し、金メダルを獲得した孫基禎。その波瀾にみちた生涯とスポーツに託した夢に迫るドキュメンタリー。東京五輪に向けた必読の書。
四六判 160 頁　定価＝本体 1400 円＋税
社会評論社
東京都文京区本郷2-3-10
TEL 03（3814）3861

帰れない故郷…韓国の風景

高浜・かわら美術館

朱明徳写真展　取り残されてゆく建物

高浜市やきものの里かわら美術館（愛知）の企画展「朱明徳－帰れない故郷、扉の向こう側」が13日から6月23日まで、同館で開かれる。

朱さんは韓国のドキュメンタリー写真の第一人者。1940年、黄海道安岳郡（現北韓）生まれ。慶熙大学校史学科卒業後、23歳の頃からアマチュアカメラマンとして写真を撮りはじめた。

1966年に韓国戦争中に滞在した米軍兵士との間に生まれた孤児などが生活する孤児院を撮影した作品の展覧会「ホルト孤児院展」で、それまで芸術写真が席巻していた韓国写真界にドキュメンタリーの視点を持ち込み、注目を集めた。

企画展では同館が所蔵する朱明徳作品－近代化の中で取り残されてゆく地方の寺院や古民家などの風景や、韓国では人間界と仏の世界を隔てる門と考えられている意匠扉を繊細に撮影した作品シリーズを紹介する。

韓国の風景と文化様式を捉えた朱さんの作品には、日本人にも故郷を思わせる懐かしさが息づいている。

観覧10時～17時。観覧料高校生以上200円、中学生以下無料ほか。休館は月・火曜日、5月8日（ただし、4月29日、30日、5月6日開館）。

会期中関連事業も行われる。詳細はHP（http://www.takahama-kawara-museum.com）。

問い合わせは同館（0566・52・3366）。

「韓国各地の仏教寺院の扉意匠」1981年頃

「藏經閣伽揶山海印寺」1985年

生野区の在日撮り30年

藤本巧さん写真集

民族の風
藤本巧写真集

本紙2面に「朝鮮通信使」を連載中の写真作家、藤本巧さんが大阪生野区、生野民族文化祭の様子を収めた写真集『民族の風1987－2018』を工房草土社から刊行した。

藤本さんは韓国での取材に平行して、1980年代後半から生野民族文化祭を撮り続け、以降30年間、在日同胞の日常を撮影してきた。同文化祭は、秋の同胞祭りとして1983年から、2002年まで行われた。藤本さんが撮影を始めたのは1987年からだ。

農楽パレードには、子どもから大人までが参加。チャンゴやプク、ケンガリを鳴らしながら地域を練り歩く姿はどこか誇らしげに見える。

学校の校庭にはゴザを敷き、豚の頭や供え物を準備して開催の成功と厄払いを願う儀式、告祀（コサ）の様子が写っている。民俗遊戯、韓国舞踊、農楽などが披露される校庭に集まった、世代を超えた同胞たちの屈託のない笑顔が印象的だ。

「大阪生野区」では87～96、11～18年代に分けて紹介。同胞の胃袋を支える鶴橋商店街、御幸通商店街などに集う人たち。同胞の最多居住地である生野区は、時代は移り変わっても彼らを温かく包み込む。

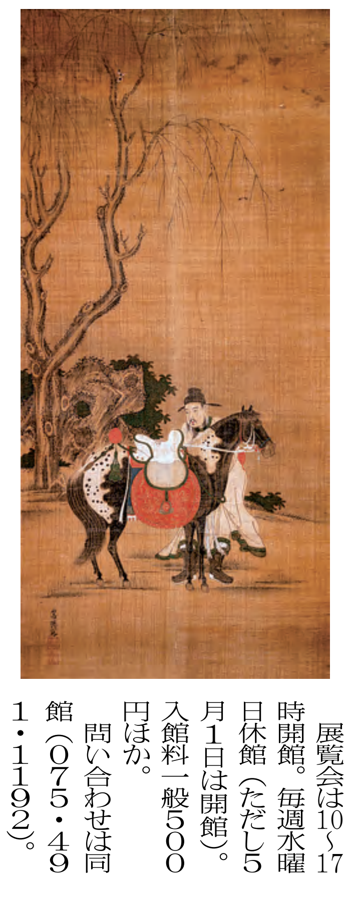
定価3800円＋税。

問い合わせは工房草土社（0743・61・5615）、フリーダイヤル（0120・104・916）。

朝鮮王朝末期…美の輝き

京都・高麗美術館

所蔵の「朝鮮通信使」資料も展示



高麗美術館の展覧会「朝鮮王朝末期の輝き・語り継ぐ朝鮮の美」が8月20日まで、京都・北区の同館で開かれている。

朝鮮王朝は519年間存続した。初期の王朝支配体制確立期から日本、清の侵略による王朝の動揺期、政治の安定期から世界の潮流が押し寄せた王朝後期へと続く。

そして朝鮮王朝末期は上流階級の文化が一般社会に広がりを見せた。例えば、男性が持つ文房四宝などに見る道具の多様化、女性用の家具に見る色彩装飾などにその輝きが現れてくる。

同展では、朝鮮王朝末期の文化と輝き、そして近代以降の王朝文化継承の過程で生まれた書、工芸、海外など約70点を展示している。

併せて、2017年にユネスコ「世界の記憶」に登録された同館所蔵の「朝鮮通信使」資料も特別展示されている。

展示は「華角三層欌」（19世紀末）、「青花蝙蝠寿文鉢」（同）、「柳樹人馬図」（同）＝**写真**、「冊架図屏風」（部分、19世紀）ほか。

展覧会は10～17時開館。毎週水曜日休館（ただし5月1日は開館）。入館料一般500円ほか。

問い合わせは同館（075・491・1192）。

映画『いま、会いに行きます』

韓国でリメイク、大ヒット

日本でも５日から公開

2004年に竹内結子と中村獅童主演で映画化され、大ヒットを記録した市川拓司さんのベストセラー小説『いま、会いにゆきます』を韓国で映画化したイ・ジャンフン監督の「Be With You～いま、会いにゆきます」（配給＝クロックワークス）が5日から、東京のシネマート新宿ほか全国で公開される。

主演は、日本における韓国映画の歴代興行ランキング1位（興行通信社調べ）を誇る、「私の頭の中の消しゴム」から14年ぶりの恋愛映画になるソン・イェジンと、初の父親役に挑戦する実力派俳優、ソ・ジソブ。

©2018 LOTTE ENTERTAINMENT Rights Reserved.

韓国では公開から15日間で動員200万人を突破し、国内における恋愛映画では最速記録を打ち立てたという。

夫ウジン（ソ・ジソブ）に、雨の季節に戻るという信じがたい約束を残してこの世を去ったスア（ソン・イェジン）。1年後、梅雨が始まったある日、記憶を失ったままスアが現れる。

ウジンは自分のことを覚えていなくても、彼女がそばにいるという事実だけで幸せを感じる。スアと思いでを分かち合い、2人は再び恋に落ちる。

ソ・ジソブは、一人息子ジホを1人で育てながら、不器用ながらもスアへの一途な愛を胸に秘めた役を熱演。ソン・イェジンは、前作から14年の時を経ても当時と変わらぬ透明感を残しながら、母性の強さとウジンを再び愛するスアの繊細な感情を見事に演じている。

また、息子ジホを演じる新人子役、キム・ジファンの母親を慕う見事な演技に胸を打たれるだろう。

時のかがみ

津川　泉（脚本家）

「え？これが啄木の歌集の韓日対訳本？」

それが第一印象だった。というのも、『一握の砂』の表紙が冨嶽三十六景「相州七里浜」、『悲しき玩具』が同じく「東都浅草本願寺」。いずれも鮮やかな「北斎ブルー」で彩られた木版画だったからである。

最近亡くなったドナルド・キーンをして「最初の現代日本人」といわしめた石川啄木の歌集がどうしてこの装丁になったのか？版元「必要な本」の柳政勳さんからの返事は次のようなものだった。

「啄木の短歌が普通の人々の生活感を見つめて歌ううちに日常の一部になったように、北斎の木版画も江戸時代の日本の人々の日常を飾った絵でした」

そんな理由から「本を作る前から北斎の絵を表紙にしようと決めて」いたとか。

北斎ブルーの啄木

啄木は韓国で70年代と90年代に翻訳されているが、21世紀にふさわしい訳が必要と考え「韓国で日本語詩歌文学研究の最前線にいる厳仁卿先生」に委嘱したのだそうだ。

彼女は美しい日本語を話す高麗大学グローバル日本研究院副教授。「日本の短歌を翻訳できる研究者は私くらい」と自負している。

中身を見てみよう。啄木独自の3行分かち書きの歌が1ページに2首。初版のレイアウトを踏襲している。ざっと一読した私がちょっと知ったかぶりをして彼女にこんな質問をした。

『一握の砂』　『悲しき玩具』

「地図の上朝鮮国に黒々と墨をぬりつゝ秋風を聴く」（1910年9月9日）

これは同年8月22日の韓国併合批判の歌ですが、なぜか翻訳本には未収録です。その理由を教えてください。

未収録の作品が語るものは？

彼女からの返事は雑誌『創作』（1910年10月号）に発表された短歌で、『一握の砂』と『悲しき玩具』にもともと掲載されていなかった歌なので、収録されていませんとのこと。

調べてみると「九月の夜の不平」と題する34首のうちの1首で、若山牧水の主宰する詩歌総合誌『創作』に確かに載っていた。その隣の歌はなんと「誰そ我にピストルにても撃てよかし伊藤の如く死にて見せなむ」。伊藤とは09年に安重根に射殺された伊藤博文。これは『一握の砂』に載っているではないか。ということは啄木あるいは編集者が刊行前に歌を取捨選択したことが推測される。大逆事件（1910年）直後の明治の国家権力の検閲をおもんぱかったのだろうか？

若山牧水は「石川啄木の臨終」という随筆で啄木の終焉をこう綴っている。

啄木の容態が急変した時、啄木の6歳の長女が居ないのに気づき、探しに戸外に出た牧水が、「門口で桜の落花を拾って遊んでいた彼女を抱いて引返した時には」啄木は父と妻に抱かれて絶命していたという。

明治45（1912）年4月13日午前9時半と記録されている。

今年の啄木忌の頃、桜前線は列島のどのあたりまで来ているのだろうか？

あ・あ・あ・とレコードとまる啄木忌　高柳重信

飲食知味方の世界
음식디미방
趙善玉

春告げるスープ

モシチョゲ

魚介類3品目は、シジミより少し大きな貝を使ったスープ「モシチョゲ」です。和名はオキシジミです。

日本のオキシジミは、アサリやハマグリを獲るときに混獲されるだけで、これを目的にした漁は行われていないので、各市場へはあまり出回りません。でも、春に売られることはあります。

韓国でも春になると市場では、樽に山盛りで売られています。「モシチョゲ」は風味豊かでさっぱりしているので、ヘジャンクッ（酔い冷ましのスープ）として飲まれています。

以前、料理を題材にした日本のテレビドラマ「深夜食堂」が人気を集め、韓国でもリメイクされました。店主が客の注文に応じて料理を作るのですが、「モシチョゲ」を扱った回では、父親にはヘジャンクッ、一緒にいた子どもには、汁なしのモシチョゲパスタを食べさせていました。

『飲食知味方』には、今まで注目してこなかった材料も多く書かれています。それが現代ではどう変化しているのか比べてみるのも勉強になりますね。

◇材料（４人分）
アサリ300ｇ
水５カップ
ニラ100ｇ
塩小さじ１

◇つくり方
1. アサリを塩水（分量外）に少し浸しておき、砂出しが出来たらきれいに洗っておく。
2. 鍋に分量の水と①のアサリを入れて煮る。
3. ②のアサリの口が開いたら塩で味付けし、４㎝の長さに切ったニラを入れてから火を消す。

在日コリアン文学研究シンポを開催

13日・東京で

「在日コリアン文学研究シンポジウム」が13日、東京・千代田区の在日本韓国YMCA9階国際ホールで開かれる。韓国文化院、東国大学日本語研究所（韓国）、早稲田大学朝鮮文化研究会の共催。

第1部「在日コリアン文学研究の過去と現在」、第2部「在日コリアンの創作活動と文学現場」と題し、布袋敏博さん（早稲田大学）、宋恵媛さん（大阪経済法科大学）らが、それぞれのテーマで語る。

10～16時開催。参加費無料。通訳付き。要事前申し込み（http://bitly.kr/uvjua）。問い合わせは韓国文学翻訳院・李善行（soyi@klti.or.kr）。

展覧会

◆３・１運動および大韓民国臨時政府樹立１００周年記念　韓国の烈士柳寛順特別絵画展「蘇るユ・グァンスン」

11日～20日。10～18時開館。大阪韓国文化院ミリネギャラリー（大阪・北区、大阪韓国人会館４階）。日曜休館。無料。初日17時～開幕式。

大阪在住の在日同胞画家、金石出さんが描いた絵画作品展。作品「蘇るユ・グァンスン」は、縦２㍍、横４㍍の大作で、初めて披露される。約40点の作品を展示するほか、16年前に日本で出版され、韓国でも出版されたユ・グァンスンの生涯を描いた絵本の挿絵原画なども紹介される。

問い合わせは同院（06・6292・8760）。

講演会

◆『評伝　孫基禎』出版記念講演会～出版の今日的意味

20日。13時30分～14時45分開催。明治大学アカデミーコモン308Ｅ教室（東京・千代田区）。パーティーは15～17時。（会場）アカデミーコモン1階「カフェパンセ」（電話03・3296・4622）。参加費①出版記念講演会2500円（書籍贈呈）②同講演会・パーティー5000円。出席の連絡は15日17時まで。ＦＡＸ（0467・57・3106）、Ｅメール（cheoleunbae@gmail.com）。

本書（寺島善一・明治大学名誉教授著、社会評論社）は４月中旬に出版。子息の孫正寅氏、スポーツジャーナリストの谷口源太郎氏のミニ講演ほか、民団中央本部前団長の呉公太氏（明大ＯＢ）ら各界人士が出席する。

日本と韓国のゴルフ会員権の売買 ご相談ください
ゴルフ場売買、ゴルフツアー
YURI GOLF
http://yurigolf.jp
株式会社 百合ゴルフ
電話 03-3226-1139（担当・成田）
〒160-0012 東京都新宿区南元町 4-15-408 / FAX 03-3226-1130
金承哲税理士事務所
税金、相続、不動産売買（韓国専門）

預金は韓信協 会員信用組合へ
あすか信用組合　横浜幸銀信用組合　信用組合愛知商銀　信用組合広島商銀
モットーは在日同胞へのご奉仕
地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストいたします
在日韓国人信用組合協会
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F　電話 03-6721-5341 / FAX 03-6721-5342

2019年度 高校・大学・大学院奨学生募集（公益財団法人朝鮮奨学会）

大学・大学院奨学生

応募資格…①日本の大学の学部(短期大学を含む)および大学院の正規課程(通信課程は除く)に在籍している韓国人・朝鮮人学生(在留カード等の国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。本国からの留学生を含む。②成績優良で学費の支弁が困難な者。③2019年4月1日現在、学部生は満30歳未満、大学院生は満40歳未満の者(継続応募者は除く)。④法科大学院の未修コースに限り2学年以上の者。⑤(貸与奨学金、本会と同額未満の給与奨学金、学内奨学金、日本学生支援機構給付奨学金を除く)他の奨学金を受給していない者。
奨学金(月額)…学部生 25,000円、修士・専門職課程 40,000円、博士課程 70,000円
募集期間…新規応募者 2019年4月1日(月)～5月7日(火) 継続応募者 4月25日締切
給付期間…奨学金の給付期間は1年間（4月～翌年3月）である。博士課程(博士後期課程)の最長受給年限は2年間。
応募方法…応募書類を一括して本会事務所に特定記録等で郵送。新規に応募する留学生は各大学の奨学金担当の部署を通じて応募。
応募書類…①願書 ②研究計画書(大学院生) ③在学証明書 ④学業成績証明書 ⑤推薦書 ⑥在留カード等のコピー ⑦収入・所得を証明する書類 ⑧返信用封筒
選考と結果…書類審査および必要により面接審査を行う。選考結果は7月中旬までに応募者本人と大学に文書で通知する。
前年度採用数…学部生765名、大学院生123名

高校奨学生

応募資格…①日本の各高等学校（高等専門学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校を含む）に在学している韓国人・朝鮮人学生(在留カード等の国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。②成績優良(原則として前学年度の評定平均値3.0以上)であり、学費の支弁が困難な者。③他の同胞奨学機関から奨学金を受けていない者。④2019年4月1日現在、満25歳未満の者（継続応募者は除く)。
奨学金(月額)…10,000円
募集期間…2019年4月1日(月)～5月10日(金)
給付期間…給付期間は1年間（4月～翌年3月）である。継続受給を希望する者は、新学年度ごとに再応募し審査を受けなければならない。
応募方法…応募書類を一括して本会事務所に提出するか、特定記録等で郵送。
応募書類…①願書 ②学業成績証明書 ③学校長推薦書 ④在学証明書 ⑤在留カード等のコピー ⑥返信用封筒
選考と結果…本会の選考基準に従って書類審査を行う。選考結果は6月中旬までに応募者本人と学校に文書で通知する。
前年度採用数…664名

※本会の奨学金は給付制で返還の義務はありません。採用された学生は本会の諸行事に出席すること。
応募の際は、募集要項を必ずお読みください。
■詳細については公益財団法人朝鮮奨学会まで■
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-8-1新宿ビル9階 TEL 03-3343-5757
募集要項・応募書類のダウンロードはこちらから → http://www.korean-s-f.or.jp

夢、そして未来へ・・・
あなたの明日を応援します。
ASUKA CREDIT COOPERATIVE
あすか信用組合
理事長　金　哲也
東日本１都１道７県を結ぶ、
あすか信用組合のネットワーク
お申し込み・お問い合わせは、お近くの本・支店へどうぞ。
あすか信用組合店舗一覧
本店営業部 ☎03-3208-5101　蒲田支店 ☎03-3733-5101　盛岡支店 ☎019-635-9100
上野支店 ☎03-3832-5141　浦和支店 ☎048-822-1131　郡山支店 ☎024-922-7200
恵比寿支店 ☎03-5798-2551　熊谷支店 ☎048-523-7181　ローンセンター ☎03-3208-5132
立川支店 ☎042-522-5131　仙台支店 ☎022-221-3361　上野ローンセンター ☎03-5812-2391
錦糸町支店 ☎03-3633-8421　札幌支店 ☎011-521-0131　国際融資推進センター ☎03-3208-5108
池袋支店 ☎03-3983-5241　青森支店 ☎017-777-1448
足立支店 ☎03-3849-5111　秋田支店 ☎018-833-5111　http://www.asuka-c.jp